

ひまわり在宅サポートグループ

武山 朋子(ひまわりデイサービスセンター障がい者相談支援室 / 相談支援専門員)

- 功 績** 精神保健福祉士として精神保健の分野において能力を発揮。複数年にわたり東松島市における障害支援区分認定審査会委員として尽力してきた。ひまわり在宅グループの代表として委員を務めひまわりブランドを地域に広めた功績。
- 推薦者氏名** ひまわりデイサービスセンター障がい者相談支援室 小野寺 一恵
- 推薦理由** 長年にわたり地域の精神保健を支えてきており、精神保健福祉士として震災後のこのころのケアにもかかわってきている経験を踏まえ、自事業の相談支援専門員の業務のみならず地域の審査会委員を継続し専門的知見に基づき公正かつ丁寧な審査に携わってきておりました。また、令和2年度から石巻市支え合い事業での出向も2年経験し地域のなかでのひまわりブランドを定着させた功績から推薦をいたします。

内 容

武山朋子は、精神科病院で長年のソーシャルワーク経験があり、震災後には宮城県このころのケアセンターで被災者家族などのこのころのケアに従事してきました。ひまわり障がいに入職後は、その培った専門性を活かし、東松島市の障害支援区分認定審査会の委員として複数年にわたり参画してきた。個々の生活状況や支援ニーズを多角的に捉え、専門的視点から適切な意見を発信することで、公平で質の高い審査に貢献している。また、審査の過程で得られた知見や地域課題への理解を日々の支援実践に還元し、関係機関との連携強化にも積極的に取り組んでいる。

これらの活動は単なる委員としての役割にとどまらず、地域全体の支援体制の質向上や課題解決に寄与するものであり、地域福祉の発展に大きく貢献している。さらに、武山の専門性と地域に根ざした取り組みは、ひまわり在宅グループの信頼性向上にもつながり、地域における当グループの存在意義と役割をより確かなものとした。これまで、教育関係や医療関係の方々インフォーマル支援者を含めて様々な方から感謝の言葉をいただく機会が多くあり、通常業務を超えた積極的な地域参画と専門的貢献により、結果として地域、関係機関との信頼のみならず、ひまわり在宅グループの認知度向上にも大きく寄与したといえる。